

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高齢者福祉課  
 担当名: 施設・事業者指導担当  
 内線: 3254

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S37	介護現場における生産性向上支援事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費	
事業期間	令和2年度～令和7年度	根拠法令	なし			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	
						分野施策	0302 介護人材の確保・定着対策の推進	SDGsターゲット	
1 事業概要 効率的な介護提供体制の構築を進めるため、介護現場における生産性向上を支援する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 介護ロボット普及促進事業事業 42,600千円 介護ロボットの普及促進のため購入・レンタル費の一部を事業所に対し補助する。 イ 介護事業所におけるICT導入支援事業 7,354千円 介護ソフトの導入費の一部を補助するとともに、セミナーやアドバイザー派遣により事業所を支援する。 ウ スマート介護施設モデル事業 6,850千円 ヒト、モノ、カネの3つの視点から総合的に介護の生産性向上を図り、成果を普及させる。					
ア 介護ロボット普及促進事業 ±0千円									
イ 介護事業所におけるICT導入支援事業 ±0千円									
ウ スマート介護施設モデル事業 ±0千円									
2 事業主体及び負担区分 (国3/5、県3/20)事業者1/4				(2) 事業計画 ア 介護ロボット普及促進事業 介護ロボットの購入・レンタル費を補助する。(100台) イ 介護事業所におけるICT導入支援事業 (ア) ICT導入アドバイザー派遣事業 ICT化を進めたい事業所を公募し、介護事業所にアドバイザーを派遣する。 (イ) ICT導入助成事業 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で可能とする介護ソフトの経費について補助を行う。 ウ スマート介護施設モデル事業 (ア) ヒト、モノ、カネの3つの視点から介護の生産性向上 業務の再構築、介護ロボット導入、施設での情報共有により生産性向上を図る。(2施設) (イ) 成果報告会等の開催 パネルディスカッションや介護ロボットの体験展示等により、成果を他施設に普及させる。					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 介護現場における生産性が向上することにより、不足する介護人材の確保及び定着が促進される。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円				(4) 補正予算の概要 繰入金から国庫支出金への財源更正					
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金						
決定額	0	44,880	△56,100					11,220	56,804
現計額	56,804		56,100					704	

## 事業内訳書

事業名	介護現場における生産性向上支援事業費		
単位事業名	介護ロボット普及促進事業	予算額	0千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	34,080	—	老人福祉費補助金 補助率 4/5
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△42,600	—	
一般財源	8,520	—	
合計	0	—	

単位事業名	介護事業所におけるICT導入支援事業	予算額	0千円
-------	--------------------	-----	-----

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	5,760	—	老人福祉費補助金 補助率 4/5
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△7,200	—	

単位事業名	介護事業所におけるICT導入支援事業	予算額	0千円
-------	--------------------	-----	-----

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,440	—	
合計	0	—	

単位事業名	スマート介護施設モデル事業	予算額	0千円
-------	---------------	-----	-----

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	5,040	—	老人福祉費補助金 補助率 4/5
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△6,300	—	
一般財源	1,260	—	
合計	0	—	